

教科・科目	社会科・高3 地理探究	
担当者	伊藤 大介	
評価割合（試験：試験外）	試験：6 試験外：4	
年間を通じて教科で培う力	（知識及び技能）	現代世界の地域的特色に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。
	（思考力・判断力・表現力）	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念など活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
	（学びに向かう力・人間性）	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

月	回	単元（学習）目標	単元目的（到達状態）	学習内容	活動内容	評価方法・ポイント
4	6	・第2部 現代世界の地誌的考察 ・第2章 現代世界の諸地域 ・1節 中国 ・2節 韓国 ・3節 ASEAN諸国	・地理の知識の確認と地理的事象の因果関係を有機的に結びつけている。	・中国、韓国、ASEAN諸国の気候や地形、産業、時事問題を理解する。	・少人数での授業を生かし、対話や小課題のプレゼンなど生徒の表現する機会を設定。大学受験の年度であることを考慮し、選択問題の根拠を重点的に考えさせる。	・小課題(ロイロノート提出) ・演習ノート提出
5	8	・4節 インド ・5節 西アジアと中央アジア ・6節 北アフリカとサハラ以南アフリカ	同上	・インド、西アジアや中央アジア、アフリカの気候や地形、産業、時事問題を理解する。	・講義 ・課題提出(ロイロノート)	・小課題(ロイロノート提出) ・演習ノート提出
6	9	・7節 EU諸国 ・8節 ロシア ・9節 アメリカ合衆国	同上	・EU諸国、ロシア、アメリカ合衆国の気候や地形、産業、時事問題を理解する。	・講義 ・課題提出(ロイロノート) ・定期試験	・小課題(ロイロノート提出) ・演習ノート提出
7	5	・10節 ラテンアメリカ ・11節 オーストラリアとニュージーランド	同上	・ラテンアメリカ、オーストラリア、ニュージーランドの気候や地形、産業、時事問題を理解する。	・講義 ・課題提出(ロイロノート) ・定期試験 ・課題レポート	・小課題(ロイロノート提出) ・演習ノート提出
8	0				・講義 ・課題提出(ロイロノート)	・小課題(ロイロノート提出) ・演習ノート提出
9	5	・第1部 現代世界の系統地理的考察 ・第1章 自然環境 ・1節 地形 ・2節 気候 ・3節 日本の自然環境 ・4節 地球環境問題	同上	・地誌で取り組んだ自然地理を総合的に学習する。ケッペンの気候区分や土壌、植生など問題と関連づけて理解する。	・講義 ・課題提出(ロイロノート)	・小課題(ロイロノート提出) ・演習ノート提出
10	9	・第2章 資源と産業 ・1節 農林水産業 ・2節 食料問題 ・3節 エネルギー・鉱産資源 ・4節 資源・エネルギー問題 ・5節 工業 ・6節 第3次産業	同上	・世界の産業を総合的に理解する。特に最近の物価高の時事問題と関連づけて、資源や作物などの基本的な理解を深める。	・講義 ・課題提出(ロイロノート)	・小課題(ロイロノート提出) ・演習ノート提出
11	7	・第3章 交通・通信と観光、貿易 ・第4章 人口、村落・都市 ・第5章 生活文化、民族・宗教	同上	・各国の文化を総合的に理解し、民族や宗教など時事的問題と関連づけて理解を深める。	・講義 ・課題提出(ロイロノート)	・小課題(ロイロノート提出) ・演習ノート提出
12	6	入試対策（共通テスト対策）	同上	・共通テストの過去問をセンター試験のものも含めて丁寧に解き、基本的な事項を身につける。	・講義 ・課題提出(ロイロノート)	・小課題(ロイロノート提出) ・演習ノート提出
1	1	入試対策（共通テスト対策）	同上			
2						
3						